



GC ORUSSEY  
MARKET

Inheritance · Tradition · Wisdom

# HAPPY LUNAR NEW YEAR 2023





## Latest Information

2023年01月13日～15日

今年のイベントは、「RUPP 12th Charity Event and RUPP 63rd Anniversary」と題し、3日間で約182のブースが出展され、エンターテインメントと情報発信の両面からさまざまな催しが行われます。Golden Cambodia Century (GCC) Groupは、今年もこのイベントに参加します。GCCのブースでは、EDMコンサートや様々なパフォーマンス、フード&ドリンクを楽しむことができます。



2023年01月12日

Golden Cambodia Century (GCC) は、「Elite Park」プロジェクトについて、社内および不動産関係者を対象にプレゼンテーションを行いました。この高級住宅プロジェクトに対する理解を深めていただけるような機会を提供しました。





2023年01月09日

Golden Cambodia Century (GCC) の子会社であるGC CityとElite Home Cambodiaの覚書がGC City セールスギャラリーによってBorey Nadiで開催されました。

GCCグループのGCシティは不動産開発、特に住宅プロジェクトで高い評価を得ています。そのため Elite Home CambodiaはGCシティとパートナーを組み、高級住宅プロジェクトであるElite Parkと一緒に開発する流れとなりました。



2023年01月08日

台湾プロジェクトマネジメント協会の皆様が弊社Nadiショールームにご訪問くださいました。

弊社GCCは、カンボジアへの投資にご関心をお持ちいただいたことに、心より感謝しております。今回の訪問では、GCCとしてのカンボジア市場の可能性をお伝えし、様々な投資機会について話し合う貴重な機会となりました。





2023年01月06日

Golden Cambodia Century (GCC)グループは、飲食事業も展開しています。GCケータリング事業の下、プノンペンのブーンケンカン地区に、2D絵画をモチーフにしたモダンなインテリアが魅力の「2D CAMBODIA」を展開しています。2Dカンボジアは、あらゆる年齢層のお客様に楽しんでもいただけるよう、あらゆる種類の料理やお飲み物を取り揃えています。







CAMBODIA  
MY 2ND HOME

## Latest Information

2023年01月12日

RUPP Charity Event 2023、RUPP63周年記念の イベントが開催されました。弊社ブースにご来場いただいた皆様に心より感謝申し上げます。刺激的な会話に溢れ、私たちにとって大変貴重な機会となりました。多くの方にご来場いただき、CM2Hプログラムへの関心を 頂けましたこと、重ねてお礼申し上げます。

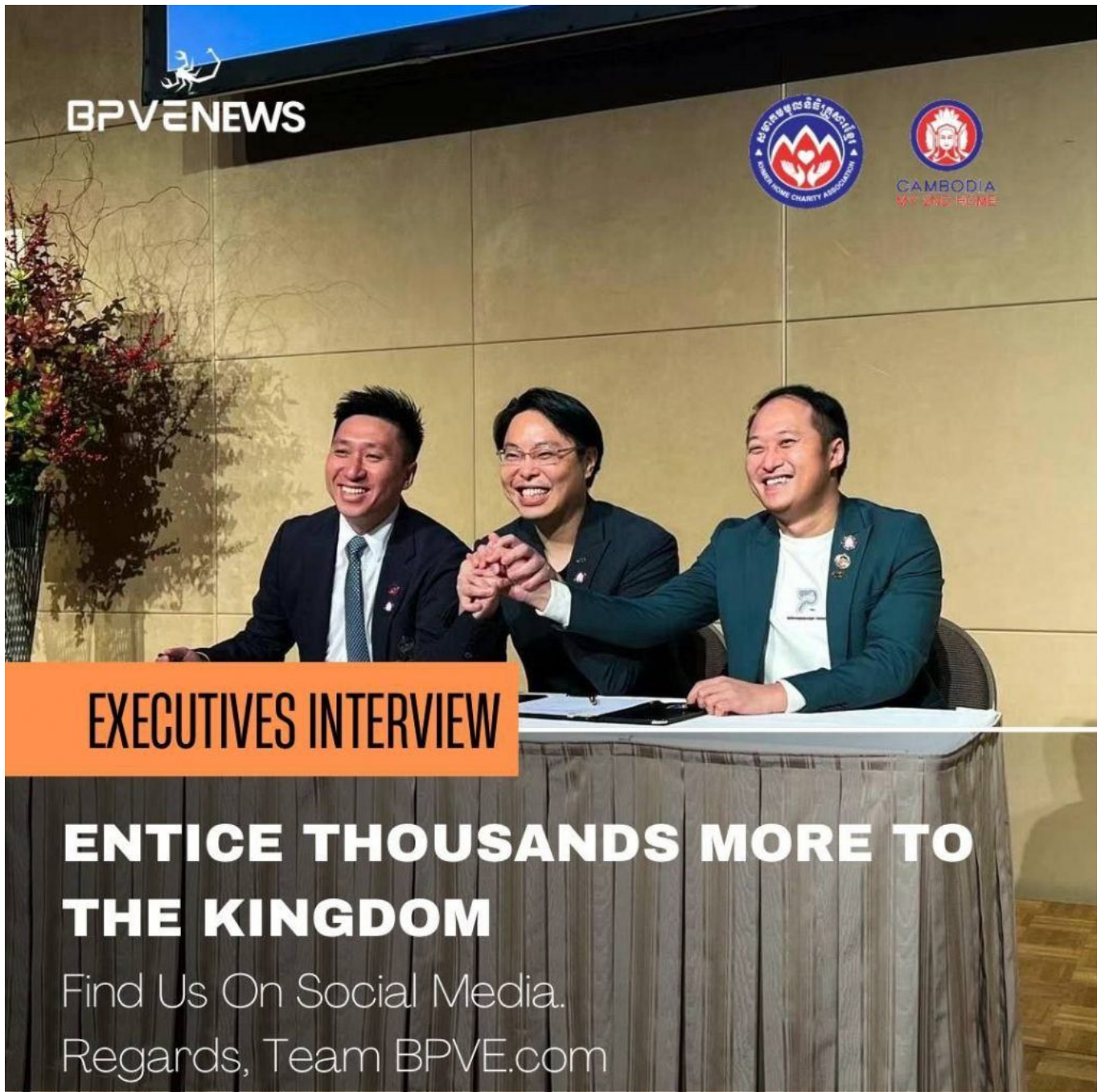




2023年01月12日

Khmer Home Charity Association (KHCA)の副会長であるYu Ka Ki氏が、香港オフィスにてBPVE Newsとの独占インタビューに応じました。

Cambodia 2nd Home Program、Golden Visa、Fast-Tracked Immigrationパッケージはカンボジアだけでなく、世界中のどこでも利用できるものです。「このプログラムを普及させ、カンボジアのことを多くの人に知ってもらい、参加してもらうために、私たちはアジア各地に、そして将来的には世界中に駐在員事務所を開設する予定です。CM2Hが普及すればそれだけ、より多くの資金を投入することができます」と、CM2Hの長期的な展望を語りました。



出典: Cambodia My 2nd Home Aims Seeks to Entice Thousands More to the Kingdom  
<https://bpve.com/lifestyle/cambodia-my-2nd-home-aims-seeks-to-entice-thousands-more-to-the-kingdom/>



2023年01月10日

台湾国際プロジェクトマネジメント協会 (IPMA-TPMA) 会長のLee Chien Wan氏がカンボジアを数日前に訪問しました。Khmer Home Charity Association (KHCA) の本部を訪問して情報交換を行い、KHCAの会員になり、カンボジアに国際プロジェクトマネジメント協会のサービスセンターが設立されました。



出典: Cambodia My Second Home – IPMA-TPMA establishes a service centre in Phnom Penh, training project management talents for Cambodia  
[https://www.khmertimeskh.com/501217051/cambodia-my-second-home-ipma-tpma-establishes-a-service-centre-in-phnom-penh-training-project-management-talents-for-cambodia/?fbclid=IwAR30cA3iaWXCwMKNQHp\\_qevh5Otxb\\_MX4pVeKodL6Ga6Sn98LxrCqbF54ks](https://www.khmertimeskh.com/501217051/cambodia-my-second-home-ipma-tpma-establishes-a-service-centre-in-phnom-penh-training-project-management-talents-for-cambodia/?fbclid=IwAR30cA3iaWXCwMKNQHp_qevh5Otxb_MX4pVeKodL6Ga6Sn98LxrCqbF54ks)



# CAMBODIA

## Latest Information

2023年01月23日

首相、新任のタイ大使と会談、国境ポストの見直しについて共同境界委員会に働きかけることで合意



フン・セン首相はタイのチェルトキアット・アタコール駐カンボジア大使と会談し、共同国境委員会に国境検問所の見直しと国境検問所の再設定を求めることに合意しました。

会談中、フン・セン氏とアタコラ大使は、国境検問所を再検討し、国境検問所を再建するよう合同境界委員会に要請することに同意しました。また、カンボジア人とタイ人の両方の安全のために国境沿いの地雷を除去することに同意しました。彼らはまた、Stung Bot 国境検問所の開放を加速しなければならないと述べました。

出典: Premier meets with new Thai ambassador, agree to urge joint boundary commission to review border post  
<https://www.khmertimeskh.com/501223586/premier-meets-with-new-thai-ambassador-agree-to-urge-joint-boundary-commission-to-review-border-post/>

2023年01月20日

南野陽子さんが日本・カンボジア友好70周年記念親善大使に就任



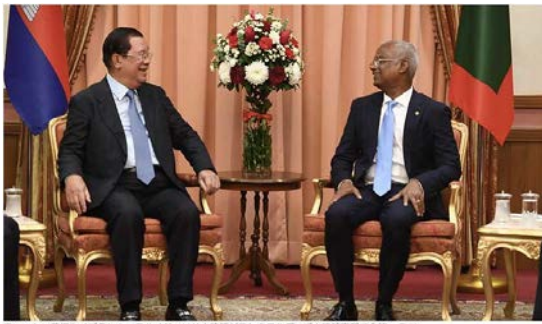
日本・カンボジア友好70周年記念親善大使に女優で歌手である南野陽子さんが1月18日に日本の外務大臣林義正によって任命されました。彼女の任務は2023年1月18日から12月31日までで、今年は両国の外交関係の70周年を迎えるため、両国間の交流を促進することを目的としています。南野陽子さんは、林義正さんとの会談で、親善大使に就任する喜びを表明しました。外務省によると、南野さんはテレビ番組でカンボジアを訪れたことをきっかけに同国との交流が生まれたとのこと。昨年4月に同国のフン・セン首相が来日した際には、岸田文雄首相主催の夕食会で、カンボジアへの思いを込めて南野さんが作詞した曲「明日への虹」のミュージックビデオが流れたそうです。

出典: Minamino Yoko becomes a goodwill ambassador for 70th Anniversary of Japan-Cambodia Friendship  
<https://www.khmertimeskh.com/501223126/minamino-yoko-becomes-a-goodwill-ambassador-for-70th-anniversary-of-japan-cambodia-friendship/>



2023年01月19日

## カンボジアとモルディブ、貿易と観光の関係強化へ



フン・セン首相とイブラヒム・モハメド・ソリ大統領がマレのモルディブ大統領官邸で会談。TVK

出典: Cambodia, Maldives to boost trade, tourism relations  
<https://www.khmertimeskh.com/501220499/cambodia-maldives-to-boost-trade-tourism-relations/>

フン・セン首相は昨日、カンボジアとモルディブが貿易と観光分野を強化するために協力することを明らかにしました。1月16日から18日までの3日間の訪問の初日、Hun Sen氏はモルディブのIbrahim Mohamed Solih大統領と会談しました。昨日は6つの主要な協定に署名し、さらに多くの協定が結ばれる予定です。最初の協定は、外交官、公務員、一般人のビザ免除に関するものであり、2番目の協定は経済協力に関するものです。1つ目のMoUは、2国間の国際関係を包括するために署名されました。2つ目のMoUは観光分野での協力の発展について、3つ目のMoUは保健分野での協力の焦点を当てたもので、最後のMoUはカンボジア商工会議所(CCC)とモルディブ国立商工会議所の間で署名されたものです。

2023年01月18日

## ロン島に国際空港建設へ



プノンペン国際空港で乗客を乗降。クメールタイムズ

出典: International airport to be constructed in Koh Rong  
<https://www.khmertimeskh.com/501221887/international-airport-to-be-constructed-in-koh-rong/>

民間航空局とロイヤルグループ・コー・ロン開発株式会社は、コー・ロンにおける国際空港建設に関する覚書(MoU)の調印式を開催しました。MoUの調印は、コーロン国際空港の建設に関するマスタープランを承認するためのものでもあります。地元ニュースに発表された共同声明には、“合意によれば、ロン島開発区におけるロン島国際空港(クラス4C)の建設は約3億ドルで、5年以内に完成する予定である。”と記されています。ロン島は、カンボジア随一のビーチリゾートであるシアヌークビル沖に浮かぶ秘島と呼ばれている島です。2008年2月28日、ロイヤルグループ株式会社は、カンボジア開発評議会との間で、空港インフラを含むビジネス開発エリア、エコツーリズムリゾートを開発するためのリース契約をKoh Rong評議会と締結しました。

2023年01月17日

## カンボジア、2023年に40億ドルの観光業収入に期待



出典: Cambodia expects tourism generating \$4B in 2023  
<https://www.khmertimeskh.com/501220676/cambodia-expects-tourism-generating-4b-in-2023/>

カンボジアは今年、海外から約400万人、国内から約1,500万人の観光客を誘致する見込みで、観光部門の収益は約40億ドルに上ると予想しています。

観光省は、特に2023年のSEA GamesとASEAN Para Gamesの開催を機に、国家イベントを通じた観光促進を目的とした「Visit Cambodia 2023」キャンペーンを実施する予定です。同キャンペーンは、プノンペンで開催される5月5日から17日までの第32回東南アジア(SEA)ゲームと、6月3日から9日までの第12回アセアンパラゲームの期間中の観光の棚ぼた的収入を期待しています。



2023年01月16日

## 2022年12月の21%減でアパレル輸出が減少



プノンペンのガーメントファクター。ヨーロッパからの注文が減少する可能性が高いため、2023年の衣料品および履物部門は慎重な状況になる可能性があります。KTI/チュル・ソクンテア

出典: 21% fall in Dec 22 pulled annual apparel exports down  
<https://www.khmertimeskh.com/501219856/21-fall-in-dec-22-pulled-annual-apparel-exports-down/>

世界的な需要の低迷、インフレ率の上昇、金利の上昇、先進国経済の成長率低下の反映により、2022年12月のカンボジアのアパレル輸出は21%減少し、この分野の年間総合成績が低下。12月の落ち込みがなければ、年間輸出は前年比12.69%増を上回ったはずですが、11月も世界的な需要低迷を反映し、ニット製品および衣類付属品の輸出が減少しました。2022年11月の出荷額は、昨年11月の4億7523万6000ドルに比べ、9.5%減少し、4億301万1000ドルとなりました。欧州連合諸国、英国、米国、日本、およびカナダは、カンボジアからのアパレルの主要な輸入国ですが、持続可能性と衣料品専門家のMassimiliano Tropeano氏は、Khmer Timesに対し、「ヨーロッパとアメリカの小売業者は前シーズンの在庫を多く抱えており、輸出注文は2023年半ばまで回復しそうにありません」と述べています。

2023年01月16日

## カンボジア首都の新空港、2024年完成見込み



新空港のアーティスト概念。SSCA

出典: Work on Cambodian capital new airport expected to finish in 2024  
<https://www.khmertimeskh.com/501220244/work-on-cambodian-capital-new-airport-expected-to-finish-in-2024/>

中国が建設するプノンペン新国際空港(正式名称: テコ国際空港)の建設工事は、2024年に完了する見込みであると2023年1月15日(日)に広報担当者が述べました。カンボジア空港投資株式会社(CAIC)が投資したこの15億ドルのプロジェクトは、中国建設第三工程集团有限公司によって、南部のカンダル州とタケオ州の2600ヘクタールの土地に建設されています。

マスタープランによると、新空港は第1期で年間1300万人、第2期で2030年に3000万人、第3期で2050年に最大5000万人の旅客を処理できるようになるとのことです。

2023年01月13日

## NBC、2023年カンボジアのGDP成長6%の見通しと発表



カンボジア国立銀行は、最新のレポートで、2023年に国内総生産が約6%成長すると予測しています。KTI/Chor Sokunthea

出典: Cambodia's GDP to grow at 6% in 2023, says NBC  
<https://www.khmertimeskh.com/1218767/cambodias-gdp-to-grow-at-6-in-2023-says-nbc/>

カンボジア国立銀行(NBC)が発表した最新レポートによると、2023年の同国の国内総生産(GDP)は約6%成長すると予想されています。これは、カンボジアが継続的な成長の見込みが高い国として世界的な需要と投資への期待があるからです。衣料品と非衣料品の製造業製品で、それぞれ6.9%と14.3%の成長が見込まれており、NBCが2日に発表した「2022年のマクロ経済と銀行セクターの発展および2023年の展望」によると、地域包括的経済連携協定(RCEP)やカンボジアと中国や韓国など他国との二国間自由貿易協定(FTA)の実施を背景に、農業セクターはさらに1.1%上昇すると予測されています。一方で、2023年のインフレ率の不透明さは、ロシア・ウクライナ戦争の長期化が残っているからだと報告されています。世界経済の減速と食料価格の下落というシナリオでは、カンボジアのインフレ率は2022年上半期末の7.8%をピークに、下半期は燃料や食料価格の沈静化により徐々に低下し、2.5%に減速すると予測されています。



2023年01月13日

## 1-11月期、1000社以上の中小企業が新規登録



フロンティアの小さな生産ユニット。民間部門は、国内の生産チェーンのより良い回復に大きな期待を寄せています。クメールタイムズ

出典: Over 1000 new SMEs registered in Jan-Nov  
<https://www.khmertimeskh.com/501218771/over-1000-new-smes-registered-in-jan-nov/>

産業科学技術革新省は、昨年1月から11月までの間に1000社以上の中小企業(SME)を登録し、登録された中小企業の総数は約44,000社、登録された中小企業の資産投資額は昨年11月時点で7億5千万ドルでした。また、この期間中に約300の中小企業が閉鎖しています。カンボジア企業家協会のケオ・モム会長は、民間セクターは、観光セクターの回復に支えられ、食品生産と包装プロセスの両方で、国内の生産チェーンのより良い回復に大きな期待を寄せていると述べました。しかし、中小企業部門は、金融へのアクセス、人的資本とスキルの開発、市場へのアクセス、最新技術の採用など、開発の課題に直面している状況です。

2023年01月12日

## 2022年、カンボジアのGFT輸出は15%成長



カンボジアの縫製工場で働く労働者。GFT部門は、2022年も同国にとって最大の輸出収入源であり続けた。Khmer Times

出典: Kingdom's GFT exports grow by 15% in 2022  
<https://www.khmertimeskh.com/501218056/kingdoms-gft-exports-grow-by-15-in-2022/>

火曜日に発表された関税・物品税総局(GDCE)の貿易に関する最新レポートによると、2022年のカンボジアの衣料品、履物、旅行(GFT)商品の輸出は前年比約15%増の109億9000万ドルから126億3000万ドルとなりました。しかし、GFTセクターは昨年も引き続き輸出総額の56.2%を占め、同国の最大の輸出収益源となっていますが、その割合は2021年の56.9%から減少していることが、同レポートにより明らかになりました。カンボジア経済の主要な原動力の一つであるにもかかわらず、GFTセクターはその競争力と長期的な持続可能性に関わる課題に直面しています。現在の輸出は、米国や欧州連合(EU)の特恵的な市場機会に依存しており、こうした協定が撤回されたり、その他の外部からの衝撃に対して非常に脆弱な状況にあります。

一方、カンボジア国立銀行(NBC)の2023年の経済見通しでは、同国のGFT部門(輸出だけでなく)が今年6.5%拡大すると予測されています。

2023年01月11日

## 日本大使館、日本・カンボジア友好70周年記念式典を開催



日本・カンボジア国交70周年記念式典での代表団。AFP

出典: Japanese Embassy celebrate 70th anniversary of Japan-Cambodia friendship  
<https://www.khmertimeskh.com/501217767/japanese-embassy-celebrate-70th-anniversary-of-japan-cambodia-friendship/>

1月10日の午後、在カンボジア日本大使館は公式ページに、1月9日が日本とカンボジアの関係樹立70周年にあたることを掲載しました。70年後の同日、日本大使公邸で日本・カンボジア友好70周年の始まりを祝った、と同大使館は述べています。

祝賀会には、外務省のTuot Panha国務長官率いる外務・国際協力省の代表団が出席しました。

外務省のChea Kimtha国務次官と日本大使館の石友谷内臨時代理は、両国の首相と外相からの祝電を交換しました。

2023年01月10日

## カンボジアでASEAN最大級のイオンモール3号店が先行オープン



イオンモールは2022年12月15日、ASEAN最大規模となるカンボジア3号店「イオンモール・ミエンチェイ」を先行オープンしました。同モールは、首都プノンペンから南に約8キロ、フンセン道路沿いに位置します。周辺では住宅やマンション、インターナショナルスクール、新空港の開発が進められるなど、人口増加が見込まれており、広域からの集客が期待されます。

出典：カンボジアでASEAN最大級のイオンモール3号店が先行オープン  
<https://www.ietro.go.jp/biznews/2023/01/5e3c126d457c5889.html>

2023年01月09日

## 1,600 万米ドル規模プロジェクト、4,600人以上の雇用を創出



フンセンの縫製工場で働く従業員。CDCは、カンボンスーパー州のコンピセイ地区を拠点とする3つのプロジェクトを承認しました。KT/チョル・ソクンテア

カンボジア開発評議会（CDC）は先週、Windara International Co., Ltd.、Yue Wing Cheong Manufactory Co., Ltd.、および Xin Shun Jie (Cambodia) Leather Co., Ltd.の3社にプロジェクト登録証を交付しました。そのため、1600万米ドル相当の投資プロジェクトがカンボジアで4600人以上の雇用を創出すると予想されます。CDCの声明によると、Windaraは、寝袋、テント、衣類、寝具の製造工場を設立予定で、約540万米ドルを投資、2,714人の雇用を創出する可能性があります。Yue Wingは、多種多様なバッグ生産工場に540万ドルを投資、738人に就労機会を提供予定です。Xin Shunは、Kong Pisey地区の Chung Ruk行政区 Krabei Tram村にある工場にバッグと衣服を生産予定で、520万米ドルの投資を含み、約1,133人の雇用を生み出すことが期待されています。

出典：Projects worth \$16 million to create over 4.6K jobs  
<https://www.khmertimeskh.com/501216132/projects-worth-16-million-to-create-over-4-6k-jobs/>

2023年01月06日

## ラオス、カンボジアに500キロボルトの送電線敷設を開始



KT/チョル・ソクンテア

ラオスは、南部チャンパサック州の村にある変電所とカンボジアの国境地帯を結ぶ500キロボルトの送電線を開通させました。ラオスを東南アジアの「バッテリー」にするという政府の戦略の一環として、多くの水力発電所がラオスに建設されており、2022年の時点で、ラオスには90のエネルギー源があり、その合計設備容量は約11,000 MWでした。これには、77の水力発電所、8つの太陽光発電所、4つのバイオマス計画、および1つの石炭火力発電所が含まれます。ラオス国営電力会社（EDL）のChanthaboun Soukaloun社長は、送電線と変電所は国家プロジェクトの一部であり、高い投資価値のある最先端技術を用いている、近隣諸国、特にカンボジアに電力を輸出するという同国の戦略にとって、とても重要な功績である、と述べました。

出典：Laos launches 500-kilovolt power transmission line reaching Cambodia  
<https://www.khmertimeskh.com/501215174/laos-launches-500-kilovolt-power-transmission-line-reaching-cambodia/>



2023年01月06日

## GDT、新給与税導入のためのガイドラインを発表



税務総局は、企業の所有者が毎月20日までに毎月の納税申告書を提出することを義務付けました。クメールタイムズ

経済財務省税務総局(GDT)は昨日、居住者納税者、公的機関、非政府組織(NGO)で納税義務のあるすべての企業に対し、2023年1月から新しい月給税を実施するための一連のガイドラインを発表しました。

新しい政令は、給与が0リエルから1,500,000リエルの居住者従業員には課税しないことを規定していますが、給与が1,500,001-2,000,000リエル、2,000,001-8,500,000リエル、8,500,001-12,500,000リエル、それぞれ5%、10%、15%、20%が課税されます。

出典: GDT issues guidelines for new salary tax implementation  
<https://www.khmertimeskh.com/501214800/gdt-issues-guidelines-for-new-salary-tax-implementation/>

2023年01月05日

## カンボジアの電子商取引市場、2025年までに17.8億ドルを視野に



倉庫内の長方形の箱に入れられた花の箱を列が通り過ぎる。カンボジアは、国境を越えた貿易を促進し、中小企業の地元ビジネス活動を増やすために、他のビジネスと同様に電子商取引を促進することを計画しています。AFP

出典: Cambodia's e-commerce market eyes \$1.78B by 2025  
<https://www.khmertimeskh.com/501214272/cambodias-e-commerce-market-eyes-1-78b-by-2025/>

インターネットの普及、新技術へのアクセス向上、デジタル化の進展、所得水準の上昇に伴い、カンボジアのEコマース部門は確固たる成長軌道に乗ってきています。商務省の iTrade Bulletin によると、市場価値は2020年の8億1,300万ドルから19%増加し、2021年には9億7,000万ドルに増加しており、市場動向のモデル計算によると、2027年までに、カンボジアの電子商取引市場のユーザー数は880万人に増加し、ユーザー浸透率は2023年の40.1%から48.1%に増加すると予想されます。statista.com の評価によると、ユーザーあたりの平均収益は2027年までに181.50ドルにまで増加する可能性があります。市場参加者によると、2022年から2027年にかけて、カンボジアの電子商取引部門は年平均14.5%の複合成長率で成長すると予想されています。

2023年01月03日

## Royal Railwayの社債第2回分を上場



高麗王立鉄道は昨年、総額2,400万ドルの債券を発行し、上場を成功しました。KT/パン・ラチャ

出典: CSX lists second tranche of Royal Railway's bond  
<https://www.khmertimeskh.com/501212562/csx-lists-second-tranche-of-royal-railways-bond/>

CSXのプレスリリースによると、カンボジア証券取引所(CSX)と財閥Royal Group of Companiesの鉄道事業専門会社Royal Railway Plcが、適格投資家向け保証債を発行・上場した後、後者の第2ランシェの公式債券上場セレモニーを共催したとのことです。"鉄道は、輸送サービスを実現し、国の経済成長に貢献するための一つの目標です。鉄道は2010年に運転を再開しており、近年の成果を示すには時間がかかることに注意してほしい"と、Royal Railway PlcのCEOであるJohn Guiry氏はイベント中に述べた。上場イベント開催日現在、株式上場企業9社、債券上場企業8社を含む17社が上場しています。

## カンボジア、2022年に新たな政策枠組み、ADB融資とBFC延長を見据える



衣料品は依然として国の輸出の主要なバックボーンでした。シャッターストック

出典: Cambodia sees new policy framework, ADB loan & BFC extension in

<https://www.khmertimeskh.com/501211700/cambodia-sees-new-policy-framework-adb-loan-bfc-extension-in-2022/>

カンボジアは、2022～2035年のカンボジアの経済生産性のための国家政策枠組みの実施、シアヌークビルを主要港にするための日本との協定、アジア開発銀行からの経済多様化と競争力強化のための5千万ドルの融資、そしてベター・ファクトリー・カンボジア(BFC)プログラムの5年間の延長によって昨年、2022年を迎えました。

国内の主要な開発の中でも、カンボジアのフン・セン首相と日本の岸田文夫首相は2022年3月、シアヌークビルをカンボジアとメコン地域の主要港にするために協力することで合意しました。

双方は、カンボジアの持続可能なインフラ開発のための新たな機会を積極的に模索することに合意しています。

カンボジアの公共事業運輸省は、今年初め、国際協力機構（JICA）との調査を通じて、新しいコンテナ港の開発と近代化を行っていることを確認しました。

## 2022年12月28日

## 2022年末までにマイクロファイナンス分野が20%成長



5つのマイクロファイナンス預金受入機関(MDI)の預金は46億8,600万ドルに増加し、266万人の預金者がいます。K7/デヨル・ソタンテア

出典: Microfinance sector grows at 20% by end of 2022

<https://www.khmertimeskh.com/501209879/microfinance-sector-grows-at-20-by-end-of-2022/>

カンボジアマイクロファイナンス協会(CMA)によると、カンボジアのマイクロファイナンス部門は、Covid-19の流行やウクライナ戦争があるにもかかわらず、2021年の同時期に比べ、2022年末までに融資と預金の両方で20%以上の成長を記録しました。CMA コミュニケーション部門のディレクターである Kaing Tongngy 氏はクメール タイムズに次のように語っています。5つのマイクロファイナンス預金受入機関(MDI)の預金も46億8,600万ドル(20.1%増)に増加し、266万人の預金者がいます。

2023年には、不確実な状況にもかかわらず、2022年のように貸付と預金受入の成長により、マイクロファイナンス部門は引き続き堅調に推移するだろう、と Tongngy 氏は述べています。